

第 6 回 芳ノ元トンネル施工検討会 議事概要（速報）

○日 時 平成24年6月20日(水) 13:30～15:30

○場 所 宮崎河川国道事務所 1階大会議室

○出席者

- ・委員 横田委員長、瀬崎委員、真下委員、武士委員、藤澤委員
- ・事務局 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

○議事

- ・前回施工検討会までの整理
- ・今後のトンネル掘削及びAブロック地すべり対策について
- ・終点側地すべり対策について
- ・九平・椿山トンネルの調査について
- ・規約改正について

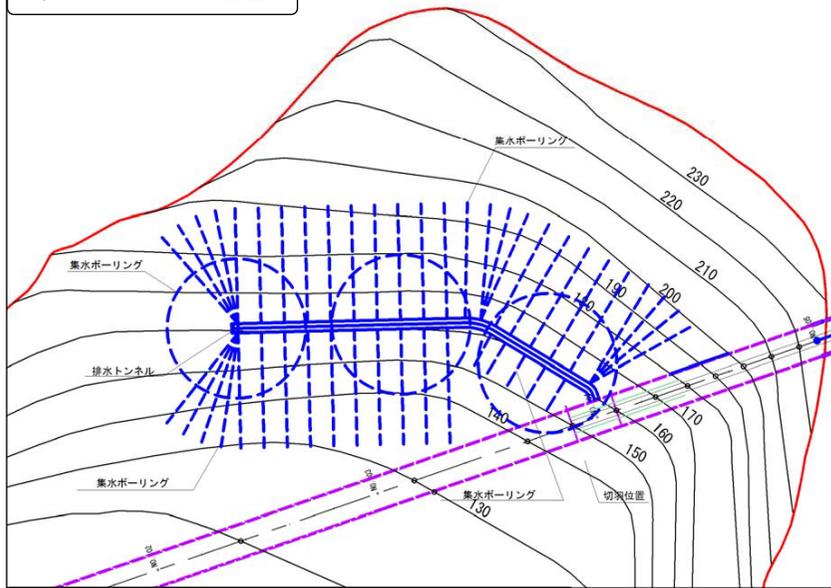
○審議結果

- ・起点側の地すべり対策工及び線形変更による地すべり対策について、現在、工事に向けた作業を進めている案について報告。
その1つとして、起点側地すべり対策工の地下水排除工について、本線トンネル調査坑を活用した排水トンネルで施工することを報告。
- ・終点側坑口(地すべりEブロック)の地すべり対策としては、施工性、経済性等から押さえ盛り土工法で計画することが妥当。
- ・九平トンネル、椿山トンネルの地質調査計画について、芳ノ元トンネルと同様軟弱な日南層群であること及び地すべりも考えられるため、地質調査及び地すべり観測を実施することについて意見を頂いた。
- ・芳ノ元トンネル施工検討会の名称変更について、東九州道の未着手のトンネルについて、日南層群にあたるトンネルについては、芳ノ元トンネルと同様に検討会で審議頂くため、「東九州自動車道(清武～北郷)トンネル施工検討会」に名称変更。

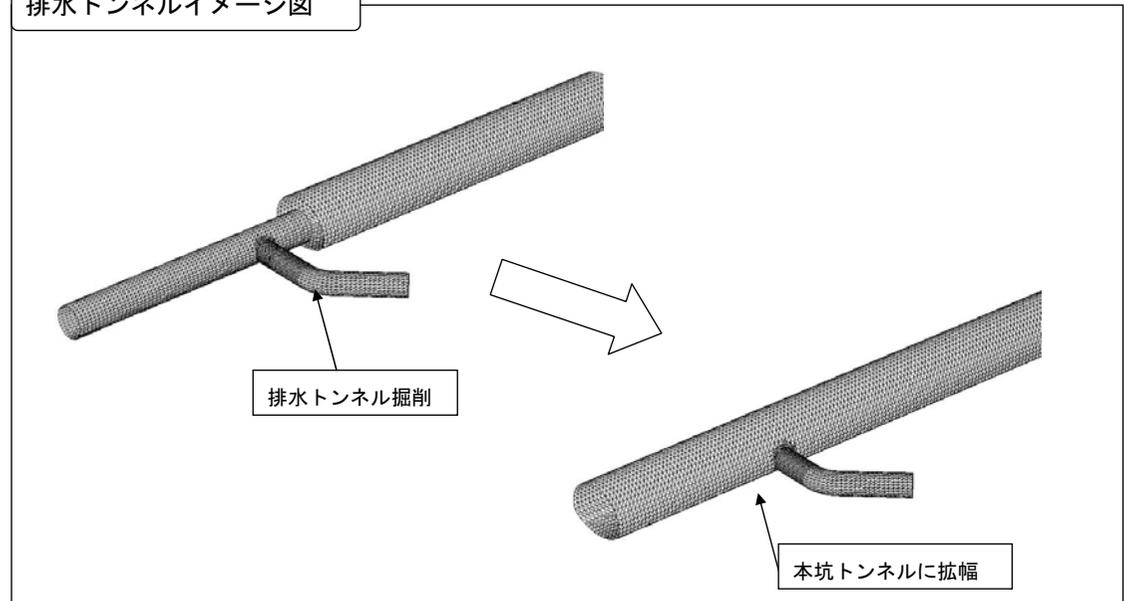
① Aブロック地すべり対策

- ・地すべりは素因（地質構造等）と誘因（地下水上昇や地震等）により発生する現象である。
- ・経済性、施工性等から地下水排除工（排水トンネル）と頭部排除工の構造を決定した。

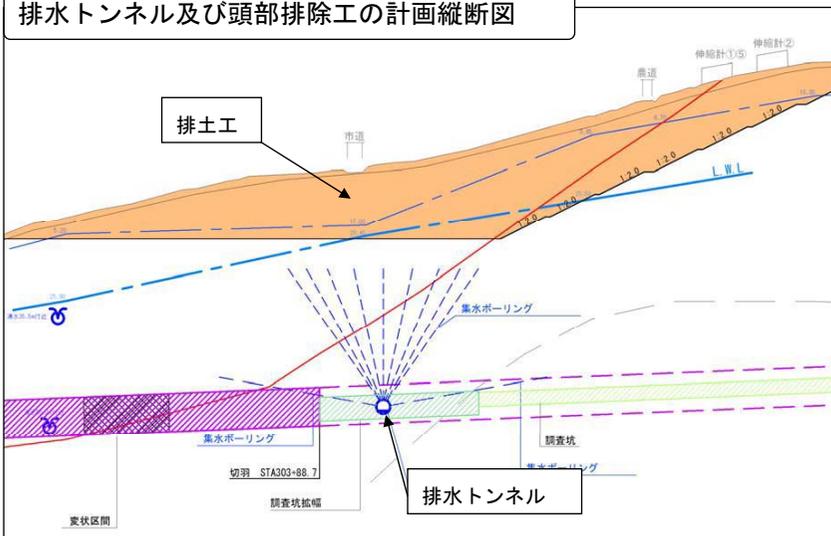
排水トンネル平面図



排水トンネルイメージ図



排水トンネル及び頭部排除工の計画縦断面図

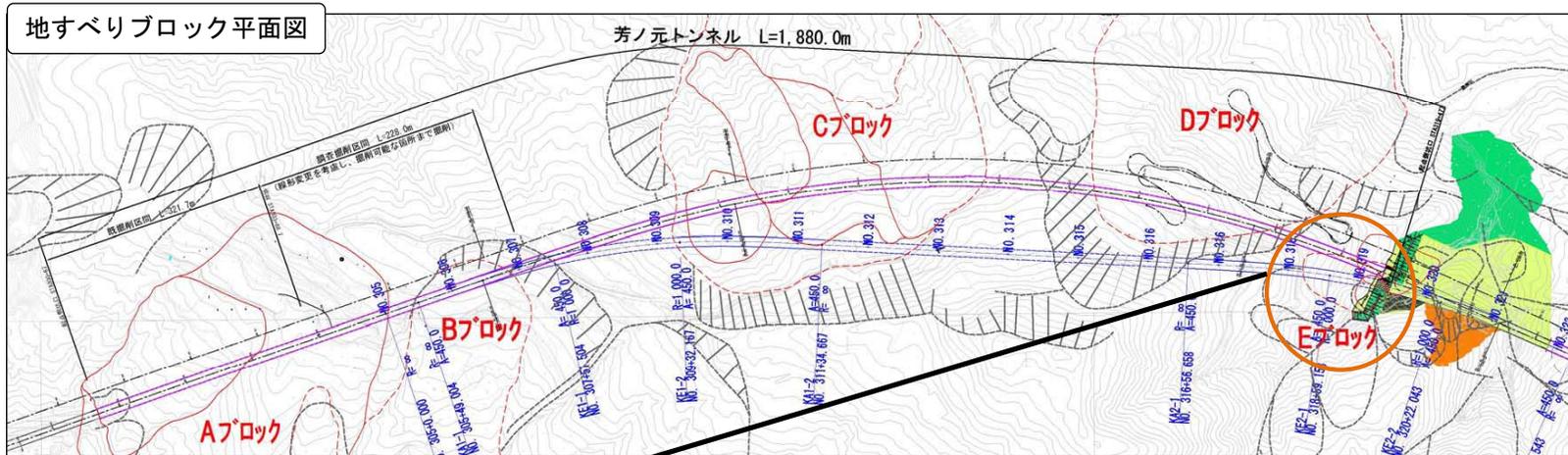


排水トンネル参考

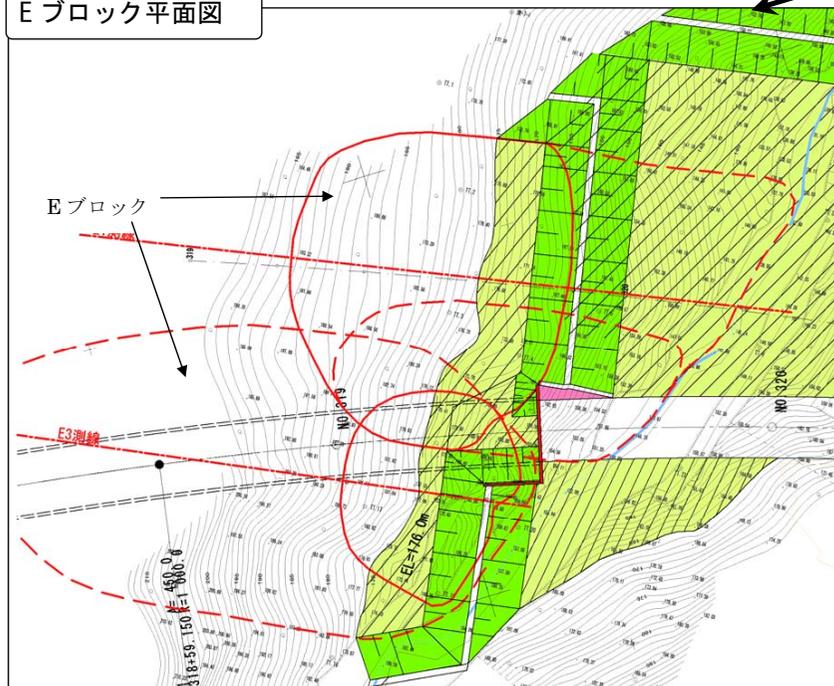


② Eブロック地すべり対策

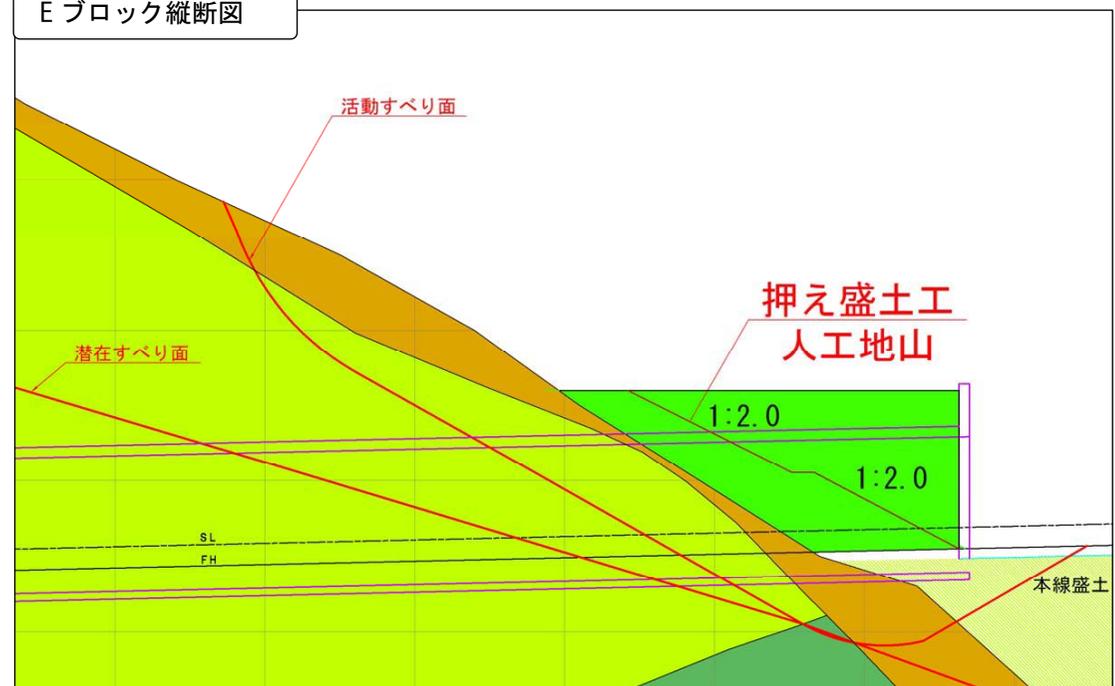
- ・安全率を確保できる排土工、アンカー工、押え盛土工の3案について比較を行った。
- ・経済性、施工性等から押え盛土工を行うことで決定した。



Eブロック平面図



Eブロック縦断面図



③ 九平、椿山トンネルの調査計画

- ・未施工区間の九平、椿山トンネルでは芳ノ元トンネルと同じく日南層群の地山であり、脆弱化した地山の分布が想定される。
- ・岩種が砂岩・頁岩の互層および混在層であるため、硬軟いりまじった乱雑層の出現が予想される。
- ・このため、九平、椿山トンネルとも地層の確認や変形係数・地山強度の把握、地すべりの把握（ボーリング等）を行う。
- ・調査結果については、芳ノ元トンネルと同様に施工検討会で審議をいただく。

地質分布とトンネル位置図

